

# 平成27年12月 学校評価(生徒)アンケート集計結果 平成27年7月との比較

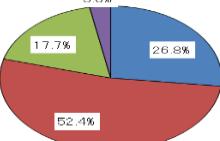
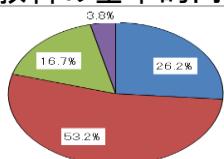
京都市立松尾中学校

## 1. あなた自身の学習について

平成27年7月

平成27年12月

### 教科の基本的内容を理解している。

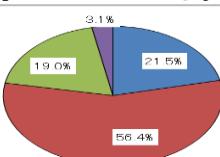
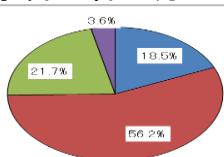


- そう思う
- 大体そう思う
- あまりそう思わない
- そう思わない

## ひとことコメント

約20%の生徒が基本的内容の理解に不安を感じている。基礎基本の定着を図るために方策を各教科でさらに取り組んでいく。

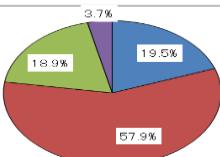
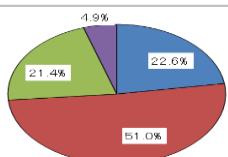
### 学習内容が分かり、自分の身についている。



- そう思う
- 大体そう思う
- あまりそう思わない
- そう思わない

上記同様、約20%の生徒が学習内容の定着に不安を感じている。同じ生徒の可能性が高いため、基礎基本の徹底を図ることによって解消していきたい。

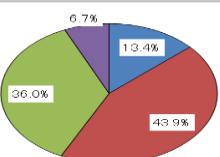
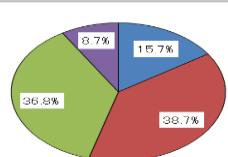
### 自分の力で学習の問題を解決している。



- そう思う
- 大体そう思う
- あまりそう思わない
- そう思わない

約25%の生徒が自力での問題解決に不安を感じている。グループ学習や、授業後や放課後の質問で対応していきたい。

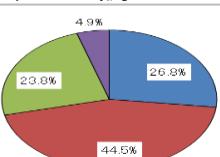
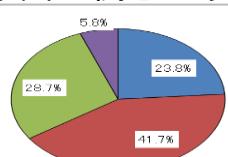
### 難しい問題にもすすんで挑戦している。



- そう思う
- 大体そう思う
- あまりそう思わない
- そう思わない

わずかではあるが難しい問題にもチャレンジする生徒が増えていく。活用問題の解答力が伸ばせるよう、授業の中にも取り入れていきたい。

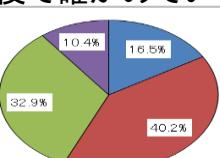
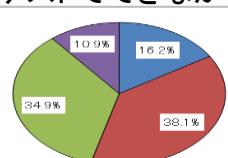
### 興味や関心のあることは、すすんで調べている。



- そう思う
- 大体そう思う
- あまりそう思わない
- そう思わない

興味・関心のあることはすすんで調べる生徒が増えている。知的好奇心・探究心はこれからの学習の基礎なので、調べ学習が当たり前となるよう指導していきたい。

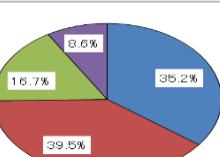
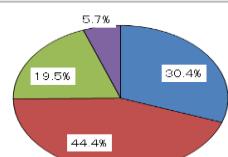
### テストでできなかった問題を後で確かめている。



- そう思う
- 大体そう思う
- あまりそう思わない
- そう思わない

定期考査後のやり直しを、各教科で徹底して実施し、同じ間違いや分からぬ箇所がなくなるようにしていきたい。

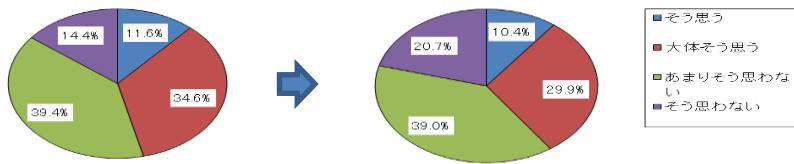
### 宿題は、忘れずにやってきている。



- そう思う
- 大体そう思う
- あまりそう思わない
- そう思わない

依然として25%の生徒が宿題を忘れることがあると答えている。宿題の中で基礎・基本の定着につながる内容を取り入れるなど、動機づけを強めていく。

宿題がなくても、すすんで予習や復習をしている。

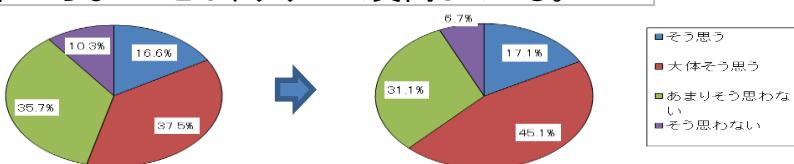


自主的に予習復習をする生徒が、半年間で5%以上減っている。やらされる学習から自主的に行う学習が中学校の学習であるという意識を持たせたい。

## 2. 授業中について

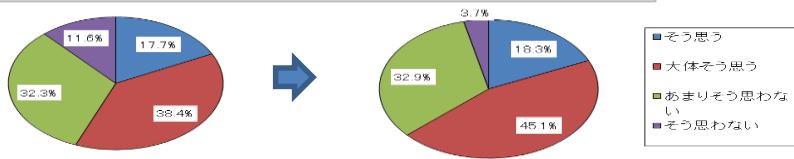
平成27年7月

わからないことは、すすんで質問している。



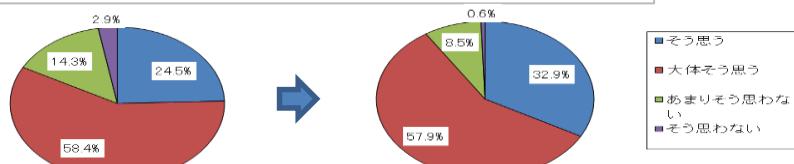
すすんで質問する生徒が増えている。わからないことを質問することは決して恥ずかしいことではないという意識を持たせられるよう引き続き指導していきたい。

先生の質問に対して、すすんで答えている。



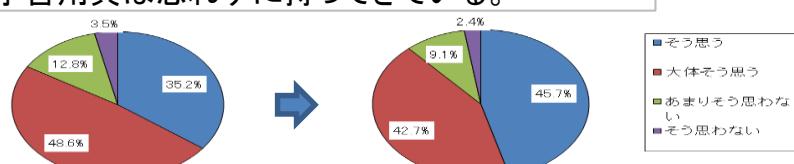
入学当初はたくさんの生徒が举手をして質問に答えてくれている。この姿勢が継続できる授業を展開していきたい。

先生や友達の話をよく聞いている。



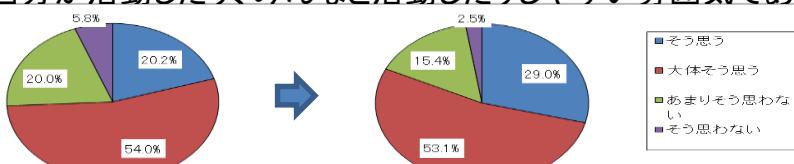
「聞く」ことへの意識が高まっていることは喜ばしい。引き続き、人の話をきちんと聞くことの大切さを指導し、聞いたことを元に考える指導を展開していく。

学習用具は忘れずに持ってきてている。



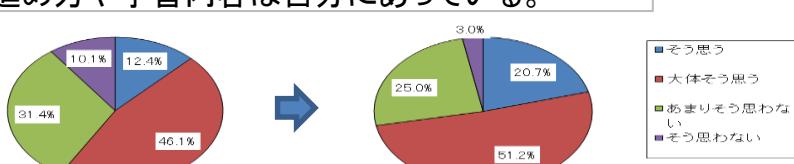
授業の基本である用具準備の意識は向上している。引き続き、学級指導や授業での指導を通して意識の向上を図りたい。

自分が活動したり、みんなと活動したりしやすい雰囲気である。



上記同様、半年前より向上している。学習規律や授業規律が保たれる中、しっかり話が聞け、活動しやすい雰囲気を維持していく。

進め方や学習内容は自分にあっていいる。



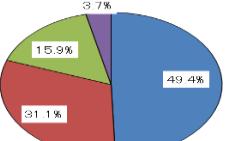
授業の進め方や学習内容は、生徒の気分や関心に合致しているようだ。引き続き、生徒の意欲を引き出す授業改善に取り組みたい。

### 3. 学校生活全体について

平成27年7月

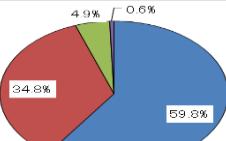
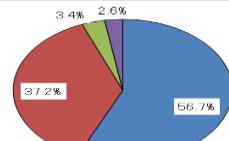
平成27年12月

学校生活は楽しい。



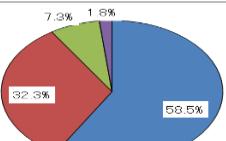
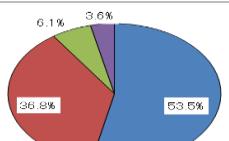
半年間のうちに、学級活動、学校行事や部活動を通して「楽しい」と感じる生徒がずいぶん増えた。引き続き、生徒の居場所づくりをしていきたい。

友達と仲良くできている。



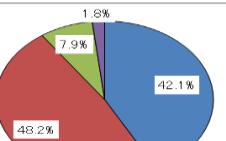
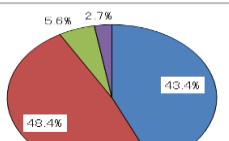
肯定的な回答がほとんどである。良い友達関係が楽しい学校生活と運動していることを意識させたい。

困ったことは相談できる友達がいる。



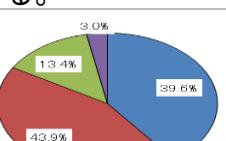
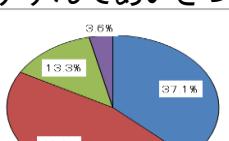
相談できる友人をもつ生徒がやや増えている。心の底から親友と思える一生懸命の友達の大切さに気づかせたい。

ルールを守っている。



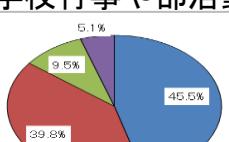
当たり前を当たり前前にやることの大切さと格好よさを引き続き説き、さらなる規範意識の向上を目指したい。

すすんであいさつができる。



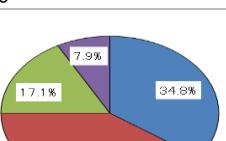
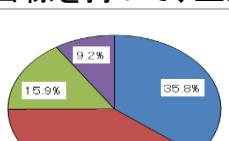
約85%の生徒があいさつができると思っている。校内だけでなく小学校と連携した取組と地域での取組を引き続き推進していく。

学校行事や部活動など楽しんで取り組んでいる。



生徒会活動を中心とした学校行事と部活動の活性化を掲げて取り組んできたが、さらなるステージアップが図れるよう取り組んでいきたい。

目標を持って、生活している。



大きな目標に向かっていくためには、日々のスモールステップを繰り返すことの重要性を理解させ、その積み重ねが力になることを指導していきたい。